3Doodler - 第一版
使用説明書
日本語版

⚠ 警 告

- **本製品はやけどの危険があります。**
  3Doodlerのノズルと先端のゴム部分は非常に熱くなります。ノズルや先端のゴム部分、それらに近い部分、溶けたプラスチックフィラメントには触れないでください。やけどを負う危険があります。また、ノズルやゴムカバーの先端に可燃物を近づけたり、接触させないでください。また、使用時には近辺にいる人に、この商品は熱くなる為、触れてはいけない事を知らせてください。ご使用後、保管時には電源をにしてプラグを外してください。また、ノズルとゴムカバーを完全に冷やしてから保管してください。熱い状態でノズルやゴムカバーに直接触れると、被着面に損害を与える可能性があります。
- クリーニング・ツールは使用すると大変熱くなります。クリーニング・ツールを使用して清掃した後は、クリーニング・ツールの金属部には絶対に触れないでください。重度の火傷を負う危険性があります。
- 万が一、3Doodlerから黒や茶色の煙が発生した場合は、すみやかに使用を中止してください。そのまま使い続けると火災など思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
  この場合には3doodler@nakabayashi.co.jpにお問い合わせください。
- 大人だけが使用してください。子供の手の届かないところでご使用ください。

警告：3Doodlerをバスタブ、シャワー、洗面器、その他水の入った容器の近くなど、湿気・水気のある場所で使用しないでください。感電により死に至る可能性があります。

3Doodlerは、純正のプラスチックフィラメントやキットを使用してください。間違った使用や純正以外のプラスチックフィラメントなどを使用すると、ペンの故障や思わぬ事故、危険物質の吸引などにつながり大変危険です。また、この場合、商品の保証対象外となります。

⚠ 注 意

端をハサミで切り取って下さい。
一度使用したプラスチックフィラメントを再度使用する場合、プラスチックフィラメントの溶けた先端をカットし、取り除いてください。そのまま使用すると詰りや故障の原因となります。

3Doodlerの後ろからプラスチックフィラメントを無理に引っ張らないでください。ペンの故障の原因になり、保証対象外になります。プラスチックフィラメントを戻したい場合は、取扱説明書のページ【4】を参照ください。

低温度のプラスチックフィラメント（PLAやWOODなど）から高温度のプラスチックフィラメント(ABS やFLEXYなど) に変更時、ペン内部に残ったプラスチックフィラメントから少量の煙が発生する場合があります。これは低い溶解温度の材料から高い溶解温度の材料に適用する為に起こります。

更に情報が必要な場合、カスタマーサービスへアクセスは**3doodler@nakabayashi.co.jp**へお問い合わせください。

3Doodler を使う時が来ました！
あなたは誇りある3Doodlerの所有者です。3Doodlerはあなたの手に創造の力を与え、素早く、簡単に３Ｄの物体を描くことが出来ます。

#WhatWillYouCreate?™
最新情報、テクニック、アイデア、無料でダウンロードできるテンプレート素材などは、公式サイトをご覧ください。
http://the3doodler.jp/community

あなたの3Doodlerの知識を高めましょう

※イメージイラストは実際の商品と若干、異なる場合があります。

1 ノズル
2 押し出し速度コントロール（速）
3 押し出し速度コントロール（遅）
4 冷却ファン
5 LEDインジケーター
6 電源コード
7 メンテナンスカバー
8 クリーニングツール
9 ON/OFF スイッチ＆高/低温度制御
10 温度調節器
11 制御ポート
12 プラスチック/フィラメント挿入口
13 ミニ・スクリュードライバー
14 ノズル取外し用ツール

3Doodlerは常に風通しの良いところで使用してください。

3Doodler 2.0 のご使用方法

ステップ 1: 3Doodler 2.0 をACアダプタに接続する。
ACアダプタをコンセントに接続し、プラグを3doodler後部に接続してください。

注意: 3DoodlerジェットパックTMをお持ちの方は、同じく3Doodler後部にプラグを接続して使用することができます。

ステップ 2: ペンの電源を入れ、プラスチックフィラメントを選ぶ。
使用するプラスチックフィラメントのタイプに応じた電源をいれます。ABSやFLEXYのような高温のプラスチックフィラメントに対してはスライド・スイッチをHI（高温）にセットしてください。PLAやWOODのような低温度のプラスチックフィラメントを使う場合はLO(低温)にセットしてください。

ステップ 3: プラスチックフィラメントを挿入する前に3Doodlerを加熱させてください。
3Doodlerを加熱するのに約１分半かかります。その間、LEDインジケータは赤く点灯し、ペンは使用できません。正しい溶解温度になり、ペンが使用できる状態となったら、LEDインジケータは青(HI)か緑(LO)に変わります。

青＝HI (高温)（加熱温度は２３０～２４０℃）
緑＝LO(低温)（加熱温度は１９０～２００℃）

ステップ 4: プラスチックフィラメントの挿入
プラスチックフィラメントを、ペンの後部にある挿入口 12 から、ペン内部のギアにしっかりはまり込むまで送り込んでいきます。

注意: プラスチックフィラメントがペンの内部にあるギアで固定されていないと感じたら、やさしく時計回りにひねり、3Doodlerのシャフトに押し込んでください。

12
プラスチックフィラメント

ステップ 5: 押し出す/スピードを選択する
お好みのスピードボタン（速 2 もしくは遅 3 を押し続け、ペン先から溶けたプラスチックが出てくるのを待ちます。スピードボタンを離すと、プラスチックの押し出しがストップします。
使用中にペンが止まりLED が赤に再点滅した場合は、最適な加熱温度に調整している状態となります。LEDが適切な色に再び変わるまでお待ちください。

注意: ５分間放置した場合、自動的に電源が切れます。続けてご利用される場合は、いずれかのボタンを押すか、または電源をオフにした後に再びオンにしてください。

プラスチックフィラメントが送り出されない場合は、そのプラスチックフィラメント A が残り短くなった為、送り出しギア部分を超えている可能性があります。この場合は、逆行させて取り出すことができませんので、新しいプラスチックフィラメント B をご使用いただくか、クリーニング・ツールをつかって、残りのプラスチックフィラメントを押し出してください。その際、クリーニング・ツールがギアに届いていると感じるまで、やさしく時計回りに回してください。

注意:（参考）ギアボックスとノズルの距離は１インチ以下です。

ステップ 6: 自動押し出しの方法
押し出しボタンを押すことなくプラスチックフィラメントを自動で押し出し続けられるようにセットする事ができます。好きな押し出しスピード（速 2 もしくは遅 3 ）をダブルクリックすると、１０分間、プラスチックフィラメントが押し出され続けます。

自動押し出しをストップするには、速 2 か遅 3 のいずれかのボタンをクリックしてください。

自動押し出しを一時停止する場合は、速（ 2 か遅 3 のいずれかのボタンを長押してください。指を離すと連続動作が再開します。

注: 自動押し出しを再開した後の速度は、どちらのボタン（速か遅か）で一時停止していたかで変更されます。速で停止させた場合は速で再開、遅で停止させた場合は遅で再開します。再開後は、改めて１０分間の自動押し出しで再スタートします。

ステップ 7: プラスチックフィラメントを取り外す/逆行させる

プラスチックフィラメントを取り外すために:
1. 3doodlerが、ご使用のプラスチックの適正温度を示しているか確認してください。:

HI (高) ＝ **LED** 青インジケーター
LO(低) ＝ **LED** 緑インジケーター

それ以外の場合は、いずれかの押し出しボタンを押して、3Doodler が再度加熱するのをお待ちください。

2. 速 2 と遅 3 の両方の押し出しボタンを同時に長押してください。LEDインジケーター 5 が点滅し、プラスチックフィラメントが逆行します。

3. プラスチックフィラメントが挿入口から出て動きを止めたら、12 からそっと取り出してください。

ステップ 8: 電源を切る
使用後は必ず電源をOFF 9 にしてください。
保管する前にペンを完全に冷却してください。

上級テクニック: 溶解の温度を調整する方法。
ミニ・スクリュー・ドライバーを使い、13 フィラメントの押し出しの微調整をする事ができます。+/-5°Cに回してください。温度調整の穴 10 にミニ・スクリュー・ドライバーを差し込んで下さい。温度を上げるには、時計回りに回し、温度を下げるには、反時計回りに回してください。

注意: 3Doodlerは頑丈に設計されていますが、精密機器の為、長時間の使用は故障の原因となります。連続して２時間使用した際は、約30分休ませてください。

トラブル時のメンテナンスとクリーニングについて
プラスチックフィラメントの押し出しが遅かったり、止まったり、挿入に問題がある場合は、プラスチックフィラメントをゆっくり時計回りに回転させながら下に押し出してください。

ノズルがゆるんでいる場合は、やさしくそれを締めて、抵抗を感じたら締めるのを止めて下さい。必ずペンが熱い間に行うようにしてください。再度、押し出しを試みてください。
警告:ノズルに力を入れたり、締め付けすぎにご注意下さい。本体の破損の原因になります。

時計回りに回す

それでも改善されない場合は、以下の手順で3Doodlerをクリーニングしてください。

1. LEDライトが青か緑であることを確認してください。（ペンが熱いということを示しています。）

2. ノズルツール 14 を使用します、ペンが熱い間にノズルを反時計回りに外してください。この際、ノズル及びペン先部分は大変熱くなっていますので、絶対に触れないようにご注意下さい。

ノズル取外し用ツールを使って、ノズルを反時計回りに回してください。

3. 一旦ノズルを取り除いたら、速 2 か遅 3 のスピードボタンのどちらかを押してください。どちらかのボタンを長押ししながら、ペンの後ろからクリーニング・ツール 8 を挿入し、ペンの前面から余ったプラスチックフィラメントをゆっくり押してください。クリーニングツールがギアシステム部分に届いたと感じるまでやさしく時計方向に回してください。

A
B

4. ペンの温度を下げる為、一度ペンの電源を切って下さい。その状態で、数回ノズルを時計方向に回し、仮締めして下さい。再び過熱の為に電源を入れてLEDが青か緑になったら、ノズルがしっかりと止まるまで締めてください。
警告:ノズルを強く押さえたりキツく締め付けないでください。3Doodler の破損の原因となります。

5. もし、上記の方法でも問題が解決しない、または3Doodlerの中に詰まりが発生している場合は、以下の手順でメンテナンス・カバーを外してください。

A) この作業を始める前に、LEDライトが青か緑であることを確認してください。（ペンが熱いということを示しています）

B) メンテナンス・カバーは、金属板で固定されています。ピンセットやドライバーなどを使用して、メンテナンスカバーの金属板を押し出して取り外してください。金属板が半分以上出たら手で取り出し、メンテナンスカバーを外してください。

7
7

C) LEDライトが青か緑かであることを確認し、ピンセットなどを使ってプラスチックフィラメントをペン先に向かって引っ張ります。プラスチックフィラメントがペン先から外れ、先が見えてきたらその部分から取り出します。

プラスチックフィラメント

D) およそ35度の角度で（図を参照）メンテナンスカバーを差し込み、元の位置に戻るまで押し込みます。

E) ペンのメンテナンスカバーを押しながら、金属板を押し込んで下さい。
金属板の曲がった突出部分が、ペン側に向いていることを確認します。

警告: 金属の棒を間違った向きで挿入しないでください。破損の原因となります。。

35°

F) 金属板がメンテナンスカバーにしっかりと収まるように、ピンセットかドライバーを使用して下さい。

上手に入って行かない場合、メンテナンスカバー中心にある穴から、金属板が挿入されているか確認して下さい。

メンテナンスカバーの取外しや元に戻す方法についてビデオをご覧になりたい方はトラブルシューティング the3Doodler.jp/troubleshooting をご確認ください。

仕様
Output Power: 6W
Output Voltage: 5V
Input Voltage: 5V

仕様は通知なしに変更し、改良される場合があります。

お手入れとメンテナンス
3Doodlerのお手入れやメンテナンス、使い方についてアドバイスが欲しい方はウェブサイトをご参照ください: **the3Doodler.jp**
また、万が一、商品にトラブルが発生した場合にはトラブルシューティング **the3Doodler.jp/troubleshooting** をご覧ください。

品質保障について
品質保障についての更なる詳細を知りたい方は
the3Doodler.jp/warranty をご覧ください。

FC CE

その他の内容に関しては公式ウェブサイト
http://the3doodler.jp/ を参照ください。

特許出願中

3Doodlerは子供向けのおもちゃではありません。大人限定の商品です。子供の手の届かないところで管理してください。

このマークは、この商品が他の家庭用ゴミと一緒に廃棄できないことを表示しています。放置されたゴミで環境や人の健康に害を与えることが無いようにするために責任を持ってリサイクルし、持続可能な物質資源の再使用を促進します。